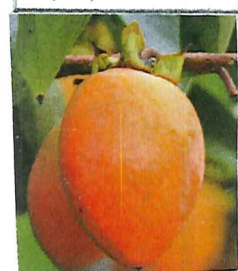


相生 ^{デイ} サービス新聞

発行所
相生DS
44-4165



筆柿

柿の実色づく

Kさんの庭の柿の実が色づいてきました。そのままズボンでみがいて頬張る。口に欠けるこんな食べ方が一番うまい。その時、「ボーン」と寺の鐘が鳴った。

名歌

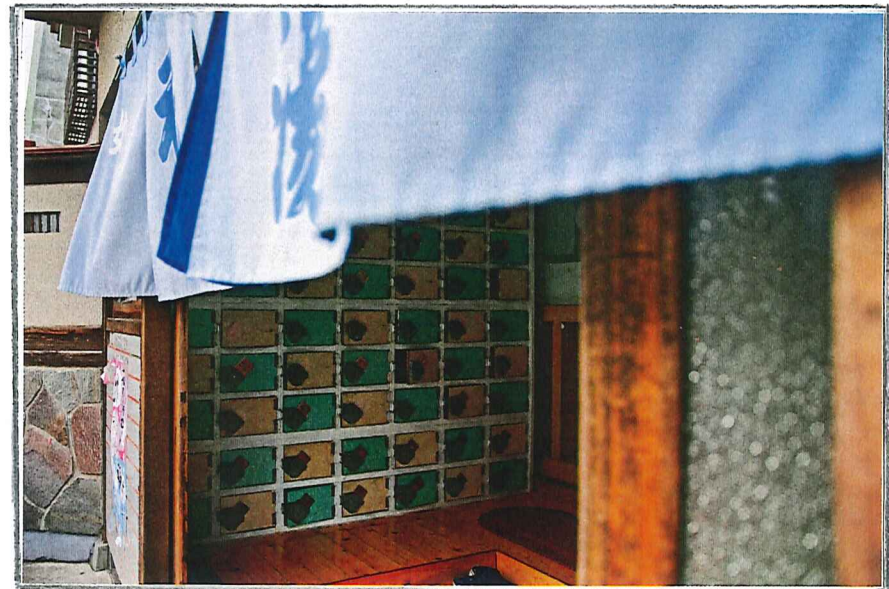
ちはやぶる
神代もきかず龍田川
唐紅に水くくるとは

在原業平



10月1日は、日本酒の日

食べるお米とは
ちよつと違う
「酒造好適米」
米の中心部に心白こくぱく
という部分がある。
これが日本酒用のお米



(銭湯談話) 花の湯

季節のことば

十日夜

とおかんや

10月10日の夜
刈り入れが終わって田の神が
山に帰るので祭る。
害獣や害虫除けの
行事をするところ
も多い。



(稲干し)

— 今月の予定 —

- 2(火) 笑いヨガ(松岡様)
- 17(木) 藤美会
- 18(金) 音楽(甲様)
- 24(木) よさこいホバイ
- 29(火) 寿さんと仲間たち
- ※小林音楽
- ※おやつ作り

床屋さん
7(月)
16(水)
24(木)

日の出山荘

総理と
アメリカ大統領の会談が催された。
1983年



ユーモアくらぶ
やや小振りだが
形よく脹らんでいる。
指先に確かな弾力、
くちびるに生暖い。
「うまいなあ
たいやき」



読書週間

銀河鉄道の()

- 点と()
- 伊豆の()
- 路傍の()
- 二十四の()
- 吾輩は()
- 一握の()

天声珍語

窓のカーテンが
かすかに揺れる
昼下り。
座椅子に背を
かたむけて
雑誌を開いた。
女優が載って
いた。

きついなひと。
目が、
鼻筋が、
口もとが、
どしも美しい。
輪郭のやさし
さには息を
飲む。
(いいせだなあ)
思っているところ
へ事がゴッホ
を運んできた。
遠いは
一目瞭然だった。
「ちがう……」
「あり、
わかったの
ゴッホ変えて
みたの」
「ああ、
一目で……」
「いや、一口で」